

家庭学習習慣の定着を！

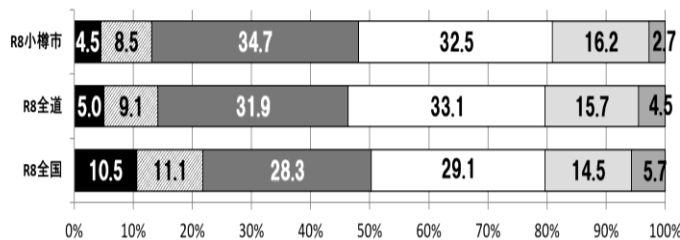
令和8年9月発行
小樽市教育委員会

小樽市の子どもたちの学習習慣は…

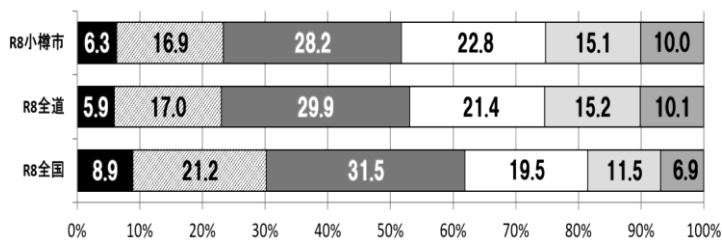
令和8年度全国学力・学習状況調査における児童生徒質問調査では、次のような調査結果が出ています。

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

小学校6年生



中学校3年生



■ 3時間以上 ▨ 2～3時間 ■ 1～2時間 □ 30分～1時間 ■ 30分未満 ■ 全くしない

小樽市の子どもたちは、全国・全道と比べ家庭での学習時間が短くなっています。

全国的に見ると…

家庭学習が習慣化している子どもの方が平均正答率が高い傾向にあります！

家庭学習での学習時間を増やすには？



ポイント① 家庭学習は音読から取り組みましょう

音読は、だれでも、どこでも、簡単にできる最も効果の上がる勉強の仕方の一つです。教科書の作品を、正確にすらすらと読むことができるようになるまで、毎日、音読に取り組みましょう。

小学生は国語、中学生は国語と英語に取り組みましょう。



ポイント② 宿題を復習の勉強時間へと広げましょう

毎日、学校から出される宿題に取り組みましょう。その日の授業で学習した内容を思い出したり、教科書やノートなどを見返したりすることで、宿題を復習の勉強時間に広げていくことができます。

宿題をしている時に、「この前習ったのに、もう忘れている」と思ったら教科書やノートを見返して、復習しましょう。



ポイント③ 今、長時間費やしていることを勉強にあててみましょう

「ゲーム」や「動画視聴」「スマホ使用」の時間が長ければ、時間のルールを決めたり、家族の協力を得ながら、ゲームや動画視聴時間を大幅に減らし、その時間を勉強にあててみましょう。今こそ、お子様の行動習慣を思いきって変える絶好の時期です。

時間や目標を決めて、効率よく学習しましょう。

